

知って得する ぶんかみまもりだより

ぶんか高齢者みまもり相談室 令和5年度 活動報告

新型コロナウイルスの影響を受けた地域活動に関する

アンケート報告

一部紹介

概要

- ① 実施地域:文花、立花地域
- ② 配布人数:154人 回答129人 回収率83%
- ③ 対象者:町会・自治会役員、民生委員・児童委員、自主活動グループ、老人クラブ、ふれあいサロン
- ④ 回答者年齢:40代3人、50代8人、60代21人、70代73人、80代以上24人
- ⑤ 配布・回収方法:各役員、民生委員・児童委員等へ配布。返信用封筒にて回収。

2020年からの新型コロナウイルス感染拡大は、私たちの生活を大きく変えました。しかし、そのような困難な状況の中でも、地域の新たな取り組みや、方法を工夫しながら見守り活動が継続されていました。今後、ますます地域ネットワークづくりが大切になっています。皆さんと一緒に、安心していつまでも住み続けることのできる地域づくりに取り組んでいきたいと思えます。

(アンケートにご協力いただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。)

*コロナ禍で活動を行う際に困ること。(複数回答可)

- ① 様々な会合や行事ができない 50人
- ② 町会・自治会費が集まりにくい 10人
- ③ 近所と交流ができない 29人
- ④ 疾病の悪化、身体機能の低下 8人
- ⑤ 情報の伝達が難しい 24人
- ⑥ 感染症への不安感 24人 ⑦ その他 2人

*活動が中止される中、あらたに取り組んだこと。(複数回答可)

- ① 回覧板、町会新聞で情報提供 25人
- ② 会議はオンラインで開催 5人
- ③ 見守り隊を組織した 6人
- ④ 感染症マニュアルを作成した 9人
- ⑤ その他
 - ・災害対策として住民の全戸把握を行った
 - ・老人クラブで「もしもの時に備える」連絡メモを配付した
 - ・老人クラブ通信を作成した
 - ・気になる人に連絡するみまもりを開始した
 - ・仲間とSMS、SNSを開始した
 - ・活動は中止せず、時間や回数を縮小して継続した
 - ・感染者数が少ない時に開催する



ぶんか

【墨田区委託事業】

ぶんか高齢者みまもり相談室

墨田区文花1-29-5
都営文花一丁目アパート5号棟1階

☎ 03-3614-6511

月曜～金曜 午前9時から午後5時

(相談無料・秘密厳守) 担当地域:文花・立花



青少年
育会

担当
あおしまみちよ
青嶋美千代
くにながのりこ
國長法子
たかほしともよ
高橋智代

【通信欄】

ぶんか・みかんの会カフェ

認知症の人とそのご家族、認知症に関心のある人が、お茶を飲みながら、認知症について楽しく学ばれます。



認知症サポーターの皆さんと認知症地域支援推進員の築山相談員



認知症サポーター養成講座



認知症の方とその家族の応援者「認知症サポーター」になっていたために、支援のあり方など、認知症について学ぶ講座です。



小学校でも行いました。



見守り協力員勉強会



ぶんか祭り

地域の皆さんに作品を展示いただきました。



「ちよ紙の会」の皆さんの作品

民生委員・児童委員交流会



自主グループ活動 お茶飲み会

立花地域の町会員が集まって、交流をしています。お互い気に掛け合い、地域の見守りにもなっています。

